

藤まつり太鼓合戦プログラム

- 10:00～ 開会式典
- 10:30～ 和気クラブ
- 10:50～ 広虫姫太鼓
- 11:10～ 茶屋町の鬼保存会
鬼ばやし部
- 11:40～ 建部はっぽね太鼓
- 12:10～ 休けい
- 12:40～ 清麻呂太鼓
- 13:10～ 岡山県和太鼓連盟
- 13:25～ 舞太鼓あずか組
- 14:10～ フィナーレ

(終演 14:20 予定)

※都合により変更する場合があります。
また時間配分は、太鼓の搬入・搬出時間
も含めています。

第35回

清麻呂の里 藤まつり

藤まつり太鼓合戦

場所：和気町藤野「藤公園」
イベントステージ

日時：令和7年4月29日 (火・祝)
昭和の日

開園式 10:00～
太鼓合戦 10:30～



和気町

清麻呂太鼓



舞太鼓あすか組 (奈良県)

1990年に創設された日本を代表する和太鼓集団。国内はもとより、アメリカ、ヨーロッパ、アジア、世界21か国で公演を行っている。能、狂言、歌舞伎、日本舞踊の様式美、邦と洋、古典と現代から多彩な芸術的要素を先駆的に取り込み、和太鼓を新たな舞台芸術として再認識させるスタイルは、その天を衝く様な打法とともに現在の和太鼓界における源流のひとつになっている。「魂を揺さぶる響き」を発信し続け、海外メディアより「観衆の世代を超えた音楽とパフォーマンスの共通言語がここにある」と評された。



茶屋町の鬼保存会 鬼ばやし部 (倉敷市)

岡山県倉敷市茶屋町地区にて200年以上前に起こった民俗文化が茶屋町の鬼。1975年に結成された「茶屋町の鬼保存会」には「鬼ばやし部」と「鬼おどり部」の2部門があります。地元や近隣の行事、介護施設への訪問をして地域の発展と伝統を守っています。世代交代を何度か繰り返し現在では子どもたちの人数が半数を占め、より元気な鬼ばやしとして活動を続けています。



建部はっぽね太鼓 (岡山市北区)

2000年に建部町主催の「和太鼓サークル」としてスタートをし、2006年に「建部はっぽね太鼓」と名を改めて現在まで活動を続けています。「はっぽね」とは岡山弁で「中心となる」という意味を持っています。地域の活性化の中心となり、仲間と太鼓を打つ喜びを体験することを目的としています。長野県在住のプロ和太鼓奏者 塩原良先生に曲を提供していただき、指導を受けながら、幅広い年齢層の16名のメンバーで、毎週1回練習を重ねています。



岡山県和太鼓連盟

岡山県和太鼓連盟は、団体の垣根を超え、それぞれの技術・知識・思いを共有し、演奏技術の向上と、広く県内外に和太鼓の魅力を普及することを目的に、平成6年に発足しました。現在は16団体が所属しています。本日はその和太鼓連盟の有志が集まっていたいただき、和太鼓連盟オリジナルの合同曲「疾走」を演奏します。衣装も打ち方も様々ですが、「岡山県の和太鼓を盛り上げたい」という思いは一緒です。そんな私たちの演奏をどうぞお楽しみください。

和氣クラブ (和氣町)



2023年から始まった、町内小中学校の和太鼓教室。一昨年、町内の学び館「サエスタ」で行われたコンサート「太鼓三國志」のオープニングで約400人の観客を前に初舞台を踏んだ子どもたち。その後地域のイベントに出演するなど活動の輪を広げています。今年も藤まつり太鼓合戦で元気いっぱいのバチさばきを披露します。あたたかい声援をお願いします。

広虫姫太鼓 (和氣町)



平成3年に女性6名で発足し、結成34年を迎えました。奈良時代の偉人和氣清麻呂公の姉「広虫姫」は戦乱の世の犠牲になった多数の孤児たちをひきとり懸命に愛情と慈悲を施し、わが身を捨てて救済に立ち向かいました。その立派な姿に心を打たれ、私たちも人を愛し、郷土を愛する精神を学びたいと念願し「広虫姫太鼓」と命名しました。これからも町内はもとより、国内外を問わず活躍の場を広げていきたいと考えています。

清麻呂太鼓 (和氣町)



昭和56年に郷土の偉人 清麻呂公の名を借りて「清麻呂太鼓」と命名し、大小5張の太鼓をそろえて発足しました。結成以来、郷土の偉人和氣清麻呂公の顕彰と地域の活性化を願い、活動しています。観る人に感動を与えられる演奏をしたい。地域に根差した芸能として認められ、それを発信していきたい。メンバー一人一人がその思いを胸に精力的に活動しています。

藤まつりについての情報はコチラから

和氣町藤まつり

検索

